

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

## 資料室



HOME | 資料室 | 労働組合 | 経営対策活動 | 企業コンプライアンス

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

組織活動

組織運営と法律

労働安全衛生

経営対策活動

教育・宣伝活動

労働時間をめぐる諸問題

教育活動

選挙活動

組合組織（公務員）

教育カリキュラム

[▶ キーワード検索はこちら](#)

## 企業コンプライアンス

### 企業コンプライアンス

2000年以降、製品リコールや食品汚染が大きな社会的問題となりました。そんな状況のなか、あらためて「コンプライアンス」の考え方や取り組みが、企業の生命線、ひいては私たちの雇用や労働条件に直結するものとなることを認識しなければなりません。

その意味でも労働組合の「コンプライアンス」への取り組みは極めて重要です。不祥事は日常業務に没頭するなかでの見落としや、長い間当たり前のようになっている商慣行など、さまざまな要因をもとに起きるものです。労働組合として、常日頃、客観的に経営をチェックしていくことが、結果的に自分たちを守ることに繋がっていくのです。

そのためにも、職場実態を常に把握し、経営に対する「カウンターパート」としての能力を高めることが、労働組合に求められています。

### 経営対策活動に必要な観点は？

経営対策活動を推進するにあたり、必要な観点は次のとおりです。

#### 運営方針は明確か

「何を実現するために、どのようなことを実行するのか」について、経営者は明確な運営方針を策定しなければなりません。その上で、方針が社内に広く浸透していることが大切です。

#### 収益基盤の確保は適正か

組合も職場の視点に立ち、生産や営業に有効と思われることを率直に提案したり、方針の誤りを指摘することも時には必要です。

#### 企業活動は適法に行われているか

労働組合は、常に企業活動が適法に行われているかどうか点検し、公正を欠くと考えられる事態については、企業にきちんと指摘する役割があります。また、公開されるべき情報がきちんと公開されていることを検証することも大切です。

#### 組合員へのやりがいにつながるか

必要要員が適切に配置され、業務目的が明確であるとともに、技能・ノウハウの伝承・人材育成が適切にできているかなどを含め、雇用の「量」と「質」の両側面から、不断の検証が必要です。

#### 労働条件の低下を招かないか

全社の施策の実行が、組合員の労働条件や職場環境を悪化させていないかの検証が必要です。

## 情報管理の徹底

経営対策活動で得た情報の取扱いについては、労使の確認にもとづいて充分留意する必要があります。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

**Worker's Library 会員登録**  
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.